

終了報告

平成18年度 東海支部 特別講演会

去る平成18年4月14日(金)、愛知厚生年金会館におきまして、平成18年度東海支部特別講演会を開催致しました。名古屋大学・エコトピア科学研究所 教授 伊藤 秀章氏より「セラミックス材料の再資源化と循環型社会の創成」と題して講演して頂きました。

講演では、難処理人工物の処理方法を最適化する評価システムを、廃棄物環境リスクを表す処理優先度指数(FTP)と再生・無害化の難しさを表す難処理指数(FUW)の関数として体系的に説明していただきました。電子・磁性材料、光学材料等の高機能セラミックスは、重金属、有害金属を含むために FTP が高く、セラミックスであるために化学的安定性・機械的強度に優れ、分解・回収処理には多大なエネルギーが必要であり FUW が高いとのこと。伊藤研究室では難処理セラミックス廃棄物による環境リスクを見積もり、優先すべき研究対象物質を明確にするとともに、これらの再資源化・無害化・有効利用のため、低環境負荷処理技術を開発してこられました。例えば構造材料の WC または W 及び Co の水熱処理による回収、部分安定化ジルコニア廃材の高温熱水中での「T→M変態による劣化現象」を利用したジルコニア粉末の回収、キレート剤を用いたボールミル処理による鉛ガラスからの鉛の回収、ダイオキシンなどの有害有機化合物が濃縮された焼却飛灰や活性炭等のマイクロ波プラズマ処理等、循環型社会の創成に向けたコンセプトおよびセラミックス材料の具体的な再資源化について体系的にわかりやすく説明され、参加者の関心も高く充実した講演会となりました。

なお、特別講演には大学、企業、研究所などから64名の参加があり、盛況の内に終了することができました。講師をはじめ、座長、参加者の方々によるご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。またこの後の懇親会には44名の参加があり、大いに歓談して頂きました。本当にありがとうございました。(事務局)

主催：(社)日本セラミックス協会東海支部

共催：(社)日本セラミックス協会陶磁器部会、耐火物技術協会東海支部

日時：平成18年4月14日(金) 15:40～17:00 懇親会 17:25～19:00

場所：愛知厚生年金会館 鳳凰 A の間

内容：「セラミックス材料の再資源化と循環型社会の創成」
名古屋大学・エコトピア科学研究所副所長 教授 伊藤 秀章氏

【講演の様子】



以上